

猫が庭などに 入らないようにする方法

郡山市保健所生活衛生課
電話024(924)2157



猫が庭や花壇・畑に入り込み、フンや尿をするのは、
周辺のどの場所よりもその猫にとって快適な場所だから
です。猫にとって快適となっている場所を、猫が好
まない場所に変えると猫が近寄らなくなります。

猫よけに重要なことは、猫は学習するま
でに時間を要するため、猫が好まないことを、
慣らすことなく、根気強く学習するまで反
復継続することです。

猫は愛護動物です。
虐待にあたるような行為はしてはいけません。

1. 猫の好まない「臭い」を使う

木酢液・竹酢液など	薄めて散布するかスポンジや布にしみこませて通路に置く。
市販の忌避剤	ペットショップやホームセンターで購入し、使用上の注意をよく読んで使用。
かんきつ類	ミカン等の皮をまく。かんきつ類の香りのする薬品を置く。
ハッカなど	ハッカの香りのするもの(芳香剤、ハーブ、練り歯磨きなど)を置く。
香りの強いハーブ類	レモングラス、ゼラニウム、ローズマリーなどのハーブを植えたり、鉢植えを置く。
ニンニク	細かく刻んでまくかネットに入れて吊るす。
唐辛子	細かく刻んだり粉末状のものをまく。
香辛料	コショウやカレー粉をまく。
米のとぎ汁	とぎ始めの濃い汁を毎日撒く。器に入れて絶対に置かないこと。
漂白剤	塩素系漂白剤（ハイター等）を希釈してスポンジや布に染み込ませて通路に置く。

※効果が持続しない場合が多く、特に雨や風で効果が薄れるため、継続して使用・散布する必要があります。
また、猫が臭いに慣れてくると効かなくなるので、時々種類を変えることをおすすめします。
臭いが強い場合は、薄めるなど近隣の方に迷惑がかからないよう気をつけてください。

2. 猫の好まない「構造物」を使う

砂利・尖った小石	防犯砂利、尖った小石などを敷きつめる。
枯れ枝	球根や種が植えている所に敷きつめると、猫に掘り返されないとされている。
水	ホースでたっぷりまく。猫は水を嫌がる。
灰など	園芸用の石灰や炭粉などを撒くと、足につき猫が嫌がる。
目の細かい網	猫が歩く時に爪が引っかかり歩きにくい。
アルミホイル	くしゃくしゃにして敷くと、足音がするので嫌がる。
地面をおおう植物	植物が10～30cm程度の高さに繁っていると、猫が茂みを嫌がる。
トゲのある植物	トゲのある植物を植えたり葉を撒く。
粘着テープ	ガムテープや両面テープの粘着面を上にして設置。ネズミ捕りシートは禁止。

3. 猫の好まない「機械・装置」を使う

センサー感知式散水機	センサーが感知し、猫が通過すると自動で散水。
センサー感知式ブザー	センサーが感知し、猫が通過するとブザーがなる製品。
超音波発生器	センサーで感知し、猫が嫌がる超音波を発生する製品。

※ここで挙げる方法は、効果があると言われているものですが、まったく効かなかったという事例もあり、絶対に効くと保証できるものではありません。

また、猫が学習するまでには時間を要するため、根気強く反復継続して行うことが大切です。
様々な方法を交互に試してみたり、組み合わせて行うなどの工夫をすることが重要です。